



CONTENTS

- 1 理事長インタビュー
- 2 次年度理事長インタビュー
- 3 事業報告
 - ・新仮入会セミナー
 - ・青少年事業わくわく未来の教室
 - ・新理事セミナー
 - ・第36回島原水まつり
- 4 第42回全国城下町シンポジウム島原大会報告
- 5 全国城下町シンポジウム犬山大会・那覇大会告知
- 6 運営・特別室・各委員会活動報告
- 7 入会案内
- 8 新入会メンバー・賛助会員紹介・アンケート

第69代理事長予定者
兼元博康 君

第68代理事長
本田利一郎 君

「TENSEI」

～我ら礎。

継・繋・結 (k e i) の心で

地域の未来を切り開け～

発行/一般社団法人
〈事務局〉 ☎ 855-0801

島原青年会議所

長崎県島原市高島2-7217 (島原商工会議所会館内1階)

TEL (0957) 62-3621 FAX (0957) 62-3646

E-mail info@shimabarajc.com

http://www.shimabarajc.com

interview

第68代理事長 本田 利一郎 君

・ 理事長挨拶

今年度は、地域社会における青年会議所の存在意義・価値の確立を目指して活動を展開してまいりました。メンバーに対しては青年経済人としてビジネスの機会をより充実させ、メンバーの活力が地域へ波及していく中で、地域のさらなる発展へとつなげてほしいと考えビジネスに特化した事業を実施しました。青少年への事業としては「わくわく未来の教室～SHIMABARA STEAM DAY～」を行い、各委員会もそれぞれの担当事業を最終最後まで頑張ってくださいました。また、第42回全国城下町シンポジウム島原大会では、各部会ごとのテーマに対し最大限熟慮し実現する事で、メンバー一人ひとりが重要な役目・役割を担う中で自己成長に結びつける事が出来たのではと思います。

地域住民の皆様とは上記の通り青少年事業「わくわく未来の教室～SHIMABARA STEAM DAY～」・第36回島原水まつり・第42回全国城下町シンポジウム島原大会などを通じて、多くの関わりを持たせていただきました。また、その際には皆様からの多大なるご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。誰もが活躍できる地域社会の構築の前に、まずは誰もが活躍できる青年会議所が必要です。組織やメンバーとしての役目・役割の見直しを適宜行い、質の向上と併せて誰もが活躍できる青年会議所を目指し、活動・運動を展開してまいりますので今後とも島原青年会議所に対し絶大なるご支援・ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

この1年の経験を糧に、これからも一歩踏み出す勇気と最大限の知恵を振り絞り、必ずやり遂げる強い覚悟、そして情熱をもってこれからの地域を創ってまいります。そして、どのような時代であろうとも積極的に挑戦し続ける団体であるために自分たちがどうあるべきか、どのような未来を描くべきか。地域・社会とともに強い意志と団結力のもと、今後も心をついに素晴らしい瞬間を創ってまいりましょう。1年間本当にありがとうございました。



第68代本田理事長から

承 継

第69代理事長予定者へ

1955年発足した当初から今日まで受け継がれてきた思いをつなぐ。

2023年1月1日より理事長という職を預らせていただいた時から今日まで、青年会議所の活動や第42回全国城下町シンポジウム島原大会、また多くの各事業などから、数えきれないほどの貴重な経験をさせて頂きました。しかしながら1年間には本当にあっという間に過ぎていきます。この短く濃い1年間を兼元次年度理事長予定者には、持ち前のリーダーシップを発揮していただき、地域住民の皆様や関係諸団体の皆様と一致団結し、次世代を担う子どもたちが自身の存在価値や役目・役割などを理解し率先して地域を知り学ぶことにより、多様性を育み個性を尊重しあえる明るい豊かな地域社会を目指して、充実した1年間にしていただきたいと思います。

兼元次年度理事長予定者は、周囲を巻き込む行動に長けた人です。関わる周りの皆様はきっと実りある充実した1年になると思います。疲弊しながらも著しい発展を遂げている現代において、青年会議所に求められている人・事は多岐に渡ります。だからこそ果敢に挑戦していただきたいと思います。

全てはこれからの未来のために。

— Everything is for the future —

interview

第69代理事長予定者の紹介

PROFILE

氏名

カネモト ヒロヤス

兼元 博康君 【38】

企業名



株式会社 リハビリテーションケア

会社概要

児童福祉事業
障がい福祉事業



2024年度理事長としてチャレンジしたいことはなんですか？

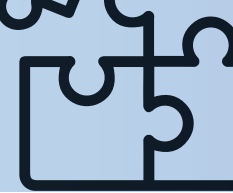
本年開催の第42回全国城下町シンポジウム島原大会を皮切りに、来年度は島原城築城400周年という節目の年を迎えます。来年も本年に引き続き「城下町ならではのまちづくり」をテーマとした事業を実施したいと考えています。また、青年会議所の旗艦事業の一つでもある青少年事業では、地域のこども達の「生き抜く力」にフォーカスした事業を開催したいと考えています。コロナ禍に開催することが困難であった集合型の事業で、「ひと」との繋がりも感じる事が出来るような内容になればと思っています。さらに、会員拡大の部分でも青年会議所の魅力を発信出来るような事業が実施できればと考えています。

青年会議所の活動の中で最も、一番思い入れがある事業はなんですか？

本年8月に開催されました第42回全国城下町シンポジウム島原大会はメンバー一丸となり実施した思い入れの深い活動です。しかしこれは当会メンバーだけではなく、全国の城下町青年会議所のメンバーをはじめ、地域の多くの皆様のご支援とご協力があったからこそ成し得た大会であると確信しており、改めましてこの場をお借りし厚く御礼申し上げる次第です。また、私自身が青年会議所に入会して間もない時期に経験させて頂いた青少年事業も深く記憶に残っている事業の一つで、こども達のいきいきとした姿に、改めて「こども達を皆で支えるためには何をすればよいか？」を考えさせられた事業でした。

今後、青年会議所に入会される方々へ

自身の体験に基づくメッセージとなりますが、私にとって青年会議所はどのような組織かということを変更して考えてみると、青年会議所はただ所属するだけでは学びを得たり、経験を糧にすることはできません。時間の大切さは皆同じであり、人生の貴重な時間を「何となく」で費やしたり、理由を付けて中途半端で参加するような場所では無いと考えています。「無難に」などと考えてしまうと「それなり」で終わってしまうのが青年会議所です。かく言う私も以前はそうだったかもしれません(笑)。しかし、ここでは機会は皆平等に与えられており、もし「変化」に挑戦する勇気があるのであれば、能力を高めたり、あえて逆境を経験することさえ出来ます。私もまだまだ足りていませんが、皆さんも一度きりの人生でその様な経験をするのも良いかもしれません。



新仮入会セミナー ～縁 この出会いを大切に～



坂本 光君
会社名：坂本設備
業 種：設備工事業



中川 滉基君
会社名：ソニー生命保険(株)
業 種：生命保険業



中村 昇太君
会社名：(有)中村防災
業 種：消防施設工事業



湯浅 友識君
会社名：(株)レトリック
業 種：小売業、製造業



有谷 典展君
会社名：北武不動産(株)
業 種：不動産業



川井 雄斗君
会社名：町の榎木屋さん
業 種：造園業



柴崎 達泰君
会社名：(株)E B T E C
業 種：船体塗装業



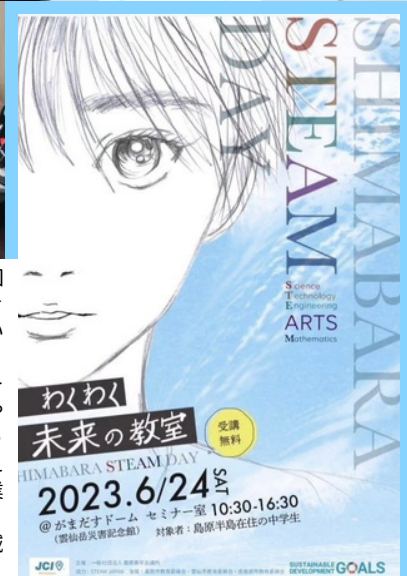
寺田 将吾君
会社名：Bar AZITO
業 種：飲食業



田浦 光哲君
会社名：いでた整形外科クリニック
業 種：医療業

6月16日、新仮入会セミナー～縁 この出会いを大切に～を開催しました。新仮入会メンバーは事前勉強会からJAYCEEについての基礎知識を身につけ、現役メンバーは青年会議所の一員としての自覚を持ち、振り返りの機会とし自己変革への契機にすること、また新仮入会メンバーの個性を現役メンバーが知る機会を作ることを目的としました。「JCとは？」では担当の拡大委員会が事前にJCプログラムのVMVプログラムを受講していただき、その内容を参考に発表をし、その後「出向について」、「会計について」を担当者が発表し基礎を学んでいただきました。更に「貫徹タイム」と題しまして、島原青年会議所現役最年少メンバーである三浦貫徹君に、入会からこれまでの活動・運動を通じてどのようにJCに向き合っているかを発表してもらいました。新仮メンバーはよりJCを知る機会になり、現役メンバーには良い刺激を与える機会となりました。最後に新仮メンバーによる3分間スピーチをそれぞれ発表していただきました。個々で練習してきた成果を発揮し発表者9名の多種多様な個性を感じることができました。メンバーそれぞれの色を発揮し島原青年会議所を担う人材になっていただきたいと思います。

青少年事業 わくわく未来の教室 ～SHIMABARA STEAMDAY～



6月24日、がまだすドーム（雲仙岳災害記念館）にて『わくわく未来の教室～SHIMABARA STEAM DAY～』を開催しました。今回の事業では島原半島の中学生を対象に島原半島の課題や魅力について解決策を見つけていくことで課題に対して主体的に行動できるようになり、将来地元で活躍するビジョンを持ってもらうことを目的に文部科学省が推進しているSTEAM教育について学んでいただきました。

本事業の講師として（株）Barbara Poolの廣部慧様にお越しいただき、STEAM教育についてや10文字で自己紹介をするミニワークショップや参加者に事前に撮ってきていただいた地域の魅力が伝わる写真やそれぞれが考えたキャッチコピーをもとに大学生やメンバーのサポートを受けながら「Canva」を使ってポスターを作成していただきました。どのグループも地域の魅力が伝わるような個性的な作品が完成しました。参加した中学生からは「とても楽しく参加して良かった」「島原半島の魅力を、みなさんに伝えると同時に改めて理解できた」などといったお声をたくさんいただき今回事業を開催して良かったと思います。また、今回の事業をきっかけに将来の島原半島を担う人材になっていただければ嬉しく思います。

最後になりますが、この事業に関わってくださった全ての方々から感謝申し上げます。島原青年会議所ではこれからも地域の皆様と共に未来を創造し、子供たちの成長と夢を応援していきます。

新理事セミナー for2024

～JC活動・運動を自身の成長と評価につなげていくには～



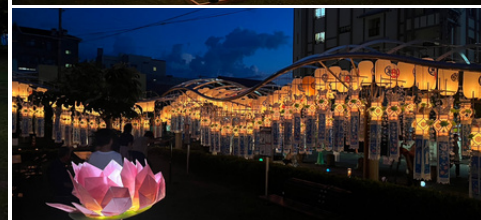
10月18日、森岳酒蔵LunaBase（島原市上の町）を会場に2024年度に島原JCの理事者を務めるメンバーを対象にセミナーを開催いたしました。講師に京丹後JCのOBである櫛田啓先輩（2022年度日本青年会議所理念共感拡大会議議長）を迎え、JCの理念や目的からあるべきリーダー像について講話をしていただきました。

また、2024年度理事長予定者である兼元博康君から「次年度理事者に求めるもの」について話していただき、メンバーは個人ワークで自身の抱いとアピールポイントを考えました。櫛田先輩と兼元理事長予定者からの熱いメッセージを受けた新理事メンバーが2024年度の島原JCにたくさんの「ワクワク」をもたらすことでしょう！



8月26日、島原市内の中央公園にて『第36回島原水まつり』を開催しました。当日は、半島内外から多くの方々に足を運んでいただき、来場者数 約3,100人を記録することができました。

今年のテーマである【水・灯・感～Sui・Tou・Kan～】のとおり、水の都島原の湧水と、普賢岳に見立てた番傘200本によるメインオブジェや島原の夏の風物詩でもある精霊船や切子灯籠300個、提灯400個による「灯」を展示して、老若男女問わず多くの方々に見て触れて楽しんでいただきました。また、関係諸団体の方々と共に第36回島原水まつりが大盛況で終わられたことに感謝いたします。



第36回島原水まつり フォトコンテスト

最優秀作品【shingotatsumi6さん】



優秀作品【rakkyo_1975さん】



優秀作品【anesan_chiroさん】



第42回全国城下町シンポジウム 島原大会 8月25日 ウェルカムレセプション

8月25日HOTELシーサイド島原にてウェルカムレセプションを開催しました。全国の全城連加盟LOMから多数の方々に出席していただきました。長崎にゆかりのある中国伝統芸能「変面ショー」が場を彩り、大会の成功を予感させる大盛況の場となりました。



開会式典 8月26日

8月26日(土)島原文化会館 大ホールにて開会式典を開催しました。21年ぶりの島原開催に長崎県知事大石賢吾様や島原市長古川隆三郎様、衆議院議員加藤竜祥様をはじめ、多くの方々から熱いメッセージを頂戴し、島原青年会議所の専務であり全城連副会長でもある兼元博康君の開会宣言により全国城下町シンポジウム島原大会が幕を開けました。



第42回全国城下町シンポジウム

島原大会 8月26日

オープニングフォーラム



佐賀大学教授 宮武 正登氏

「世界にはばたけ悠久の島原城」

8月26日オープニングフォーラム「世界にはばたけ悠久の島原城」を開催しました。会場には**150名**を超える方にお越しいただき、第一部では佐賀大学教授の宮武正登氏をお招きして～島原城と城下町の真価～日本城郭の到達点というテーマでご講演いただきました。城下町「島原」の発展のためには島原城の歴史的価値の再認識が必要であるとお話いただきました。第二部では江川副理事長、日本青年会議所地域グループ好循環地域確立会議議長の山本茂樹君と宮武教授の3名で3つのテーマについてトークセッションを行いました。島原城の歴史的価値・魅力を改めて学んだことでこれからもっと多くの人に伝えていきたいような素晴らしいフォーラムとなりました。



メインフォーラム

「Lead the FUTURE ～地域のあり方・可能性とは～」

8月26日メインフォーラム「Lead the FUTURE～地域のあり方、可能性とは？」が開催しました。会場にはJCメンバーだけでなく一般の方を含め**約700名**の来場がありました。第一部では成田悠輔氏により島原半島の可能性についてご講演いただきました。地域に残された選択は2つに1つしかなく皆が一生懸命努力して発展していくのか、このまま廃れていくのかということをお話いただきました。第二部では本田理事長、長崎ブロック協議会会長の下津浦朱門君、成田氏の3名で4つのテーマについてトークセッションを行いました。その中で島原の人は地元への愛を持っている。その愛を地域の皆が持ち続けることと島原といえばこれだというように誰もがイメージできるものを生み出しそれを発信していくことが大切だということ成田氏よりお話しいただきました。地域の可能性とは何なのか？魅力をどう発信するのか？参加した方々に少しでも地域のことを考えていただくきっかけとなったフォーラムでした。



経済学者 成田 悠輔氏



第42回全国城下町シンポジウム

島原大会 8月26日

島原市・雲仙市・南島原市 分科会

島原半島を肌で感じる機会として、島原半島3市で4つのコースに分かれて巡る分科会を開催しました。晴天にも恵まれ、参加者された方から「現地だからこそ分かる気づきがあった」というお声もいただくことができました。また、子供たちを対象にした体験ブースでは予想を超える多くの子供たちに参加していただき、無我夢中で楽しむ表情が印象的でした。

①島原市コース「島原城～武家屋敷 島原まちあるき」 参加者：60名



城下町
を
知る

②島原市コース「ジオサイトめぐり」 参加者：20名



自然
を
知る

③雲仙市コース「地球の躍動・鼓動を感じる雲仙温泉」 参加者：20名



自然
を
感じる

④南島原市コース「世界遺産をめぐる！」 参加者：20名 ～南島原の潜伏キリシタン関連遺産～



文化
に
触れる

火山噴火実験
ストーンペインティング

ドローン体験ゲーム

和ろうそく絵付け体験



好奇心
× 体験
探求心

第42回全国城下町シンポジウム 島原大会 8月26日

島原城～宴join～フェス

地域の方々とともに食や文化を通して島原半島の魅力を体感していただき半島外へアピールする目的で島原城～宴joinフェス～を開催しました。開催中は食べて飲んで歌って踊って、まさに文字通り大きな宴（うたげ）をこの場にお集りの全ての方々と共に作り上げることができました。

【ステージイベント】

一般の方々や全城連の方々に参加していただき、大盛り上がりのわんこそうめん大会でした。



【島原半島の出展企業様】

宴joinフェスにご協力頂きました。共に盛り上げていただきありがとうございました。



【 出店一覧 】

島原手延素麺組合連絡協議会

- (株)玉乃舎
- 太洋食品(株)
- (株)小川屋
- 島原青年会議所OB
- 焼肉 牛花
- (有)みゆき蒲鉾本舗
- お肉工房 梅桜亭
- 唐揚げ処 山昇
- (福)悠久会
- プティアンジュ
- お好み焼き まつりや
- リトルクルサ島原店

- 洋食と喫茶 COSTA
- 焼肉 勝くら
- (株)永野青果
- ラーメン居酒屋 マルホウ
- 天ぷら ゆうしん
- Cafe & Bar Rin
- 深江町漁業協同組合
- 南島原コミュニティ
- (公社)大村青年会議所
- (一社)北松浦青年会議所
- (一社)熊本青年会議所
- (一社)福知山青年会議所

- (福)コスモス会
- (一社)デジタル田園都市国家構想
- (デジ田)応援団

感謝

～ ご出店頂いた島原半島の企業様、ご協力ありがとうございました ～

第42回全国城下町シンポジウム

島原大会 8月26日

島原城～宴join～フェス

ステージイベントとして、肥前千々石鉄砲隊、島原城七万国武将隊、和道 深江太鼓、Caravan Carnival、島原第二中学校吹奏楽部、トカトカどん（社会福祉法人悠久会）、出野 涼香さん（社会福祉法人コスモス会）、STATUS（ステイタス）、わんこそうめん、DJしまばらん、メインアーティストとして『TEE』、『山猿』によるライブを開催して大いに盛り上がることができました。そして、スタッフとして、ご協力していただいた市民の皆さま本当にありがとうございました。



↑島原青年会議所のメンバーの掛け声でライブスタート！！



↑メインアーティスト『山猿』



↑メインアーティスト『TEE』



第42回全国城下町シンポジウム 島原大会 8月26日

島原城～宴join～フェス



↑ 13:00～ 『肥前千々石鉄砲隊』



↑ 14:55～ 『トカトカどん (社会福祉法人悠久会)』



↑ 13:15～ 『島原城七万国武将隊』



↑ 15:10～ 『出野 涼香さん (社会福祉法人コスモス会)』



↑ 13:35～ 『和道 深江太鼓』



↑ 15:25～ 『STATUS』



↑ 14:00～ 『Caravan Carnival』



↑ 17:10～ 『DJしまばらん』



↑ 14:30～ 『島原第二中学校吹奏楽部』

第42回全国城下町シンポジウム

島原大会 8月26日

物産展 島原城おみやげ街道

私たちにとって馴染み深い島原半島内の特産品を扱う企業に出店していただきました。全国各地からご来場された方々に島原半島の特産品を手にとってもらい、島原半島を知ってもらおう良い機会となりました。

物産展
島原城おみやげ街道
10:00-17:00 ところ: 島原文化会館展示室A



【 出店一覧 】

- | | | |
|--------------|------------|---------------|
| (福)コスモス会 | (株)北田物産 | (株)玉乃舎 |
| 山口屋染物店 | アイアカネ工房 | 大平食品(株) |
| 本多木蠟工業所 | (資)山崎本店酒造場 | 島原手延素麺組合連絡協議会 |
| (株)小川屋 | (株)雲仙きのこ本舗 | 島原青年会議所セレクト |
| (株)藤田屋 藤田屋本家 | | |

感謝

～ ご出店頂いた島原半島の企業の皆様、ご協力ありがとうございました～

閉会式典 8月27日

8月27日島原文化会館 大ホールにて閉会式典を行いました。式典では、城下町のまちづくりに寄与した事業に対し、その栄誉を称え、さらなる発展につながる事業を行った青年会議所に対し表彰状と記念品の贈呈が行われました。そして、次年度開催予定地である(一社)犬山青年会議所へ大会盾の伝達が行われ、最後に清水実行委員長が城下町宣言を行いました。



謝辞: 本田理事長



謝辞: 全城連
宇田会長



大会盾伝達式の様子(全城シン大会を本年度から次年度に引き継ぐための大切な大会盾の伝達の場)
(一社)島原青年会議所 (一社)犬山青年会議所



城下町宣言
清水実行委員長

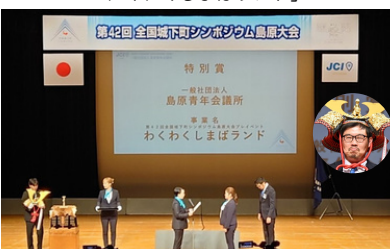
全国城下町シンポジウム島原大会にご協賛いただいた皆さまのおかげで全日程の大会を終えることができました。一般社団法人島原青年会議所全会員より心を込めて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

特別賞:(一社)島原青年会議所
「わくわくしまばランド」

優秀賞:(公社)金沢青年会議所
「新都心軸デザインコンペティション」

最優秀賞:(一社)津山青年会議所
「目指せ! 衆楽園をモノの池に大作戦」

解団式後の集合写真



第42回全国城下町シンポジウム 島原大会

人と自然が織りなす、彩り豊かな城下町島原

実行委員長挨拶

来場者総数約6,000人達成!!

第42回全城シン島原大会の開催にあたり、多くのご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度は、「継・繫・結」～人と自然が織りなす、彩り豊かな城下町島原～をスローガンに掲げ、大会の構築運営をさせていただきました。この3つの漢字に込めた思いがしっかり具現化された大会を開催でき大変満足しております。しかし、この大会は我々にとって一つの通過点に過ぎません。この大会を契機とし、前例にとられない幅広い豊かな感性と発想を用いたまちづくりに今後も心血を注いでまいります。そして、この地域に住まう全ての人達が笑顔で生きがいを持ち、自らの意思で挑戦することができる平和で明るい豊かな社会の実現を目指してまいります。



全国城下町シンポジウム島原大会
清水実行委員長

告知 2024年度全国城下町シンポジウム犬山大会



↑大会盾伝達式の様子(次年度開催主管LOM犬山青年会議所 松田 修君による挨拶)



国宝犬山城

転載元：犬山市観光協会



第43回全国城下町シンポジウム犬山大会

meimyaku

命脈

～城下町の歴史に息づく

継承の灯り～



2024年 8月 23日・24日・25日

主催/全国城下町青年会議所連絡協議会 主管/一般社団法人犬山青年会議所

check

国宝犬山城豆知識と犬山市情報はこちらをCLICK

※QRコード読み込みはこちらから→



琉

第44回全国城下町シンポジウム那覇大会

2025年開催決定

球

首里城

運営



下田事務局長より一言

この1年間を通して島原青年会議所の運営に携わらせていただきました。今年は21年ぶりの島原での開催となった第42回全国城下町シンポジウム島原大会の主管をはじめ、各種事業を実施いたしました。年内に新型コロナウイルスによる行動制限も緩和され、afterコロナとなる今後を見据えた運営を行ってまいりました。大きな事業を行うにあたり、メンバー一人ひとりがその役割を見出し、この組織にとってかけがえのない必要不可欠な存在であることを自覚できたことと思います。青年会議所だけでなく、地域のこれからの未来のためになる1年となっていれば幸いです。島原青年会議所のメンバー、並びに多くの関係諸団体の皆さまのおかげをもちまして1年間の活動を無事に終えることができました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

総務委員会



総務委員会 永野委員長より一言

2023年度総務委員会では、1月の新年会からはじまり、通年の例会・理事会運営、1月・7月臨時総会、第42回全城シン島原大会の開会式典、閉会式典を担当させていただきました。毎月行われる例会・理事会にむけての準備、打ち合わせをしてきました。7月臨時総会では次年度理事長予定者も無事決定し、次年度に向け新たなスタートをすることができました。第42回全城シン島原大会におきましては、開会式、閉会式典を式典部会一丸となり何度もリハーサルを行い、無事に実施することができました。大きな事業を通じて委員会メンバーの士気も上がり、非常に良い経験をする事ができたと思います。その経験を活かし、新理事セミナーでは次年度理事長予定者の想いを次年度理事者の方々に理解していただき、個々の役割を認識し、素晴らしい組織運営に繋げていただければと思います。12月総会が無事に終わられるように最終最後まで委員会一丸となっていきます。1年間ご協力いただいた先輩や地域の皆様、本当にありがとうございました。

広報委員会



広報委員会 中村委員長より一言

2023年度広報委員会では、HP/SNSの運営、第42回全城シン島原大会の渉外・広報活動、第36回島原水まつり、そして本JCニュースの作成・配信を担当させていただきました。全城シンの渉外・広報活動では、来島者の宿泊手配やチラシ・ポスター・パンフレット等の製作・配布、HP/SNSでの情報発信、会場や半島内にのぼりや看板、横断幕などの広告物の設置を担当させていただきました。配布物の製作・配布や情報発信にあたっては、多くの皆様にご協力をいただきました。決して当委員会だけでは、やり遂げられなかったと思います。また、第36回島原水まつりを【水・灯・感〜Sui・Tou・Kan〜】のテーマで開催しました。全城シン島原大会と同日の8月26日開催ということで、来島される全国の青年会議所会員に島原の文化を知ってもらうために、番傘や竹灯籠以外にも切り子灯籠や提灯、精霊船の展示を行いました。こちらも先輩方や関係諸団体の方々に多数のご協力をいただきましたこと、お礼を申し上げます。最後に、このJCニュースも通巻400号となりました。このJCニュースが作成されてきた歴史を感じながら、作成に携われたことに感謝したいです。1年間ありがとうございました。

育成委員会



育成委員会 佐藤委員長より一言

2023年度育成委員会では、青少年事業、OB・特別会員との懇談会、第42回全城シン島原大会のオープニングフォーラム・メインフォーラムを担当させていただきました。青少年事業【わくわく未来の教室~SHIMABARA STEAM DAY~】では、中学生を対象にSTEAM教育の観点を取り入れた事業を、(一社)STEAM JAPAN様から講師を招き開催しました。参加者からも楽しかったこと、同世代の子たちが一緒に交流ができたことが何より嬉しかったとの感想が多く、島原半島の魅力をこれから発見し考えるきっかけになったと思います。また、第42回全城シン島原大会のオープニングフォーラムでは宮武教授に島原城の歴史・魅力を発信していただき、メインフォーラムでは、成田悠輔氏を招き「Lead the FUTURE~地域のあり方・可能性とは~」をテーマに講演いただきました。島原半島の課題、解決方法、地域のためそして地域の未来を担う子供達のために、今一度地域のあり方、可能性はどこにあるのかを本代理事長と成田氏のトークセッションをしていただきました。今年の育成委員会は島原青年会議所としてメイン事業である青少年事業、そして全城シンでもオープニングフォーラム・メインフォーラムと会としての代表的な事業をさせていただきました。1年を通して委員会メンバー全員で協力して事業を経験させていただきました。ご協力いただいた先輩や地域の皆様本当に感謝しております。ありがとうございました。

拡大委員会



拡大委員会 松崎委員長より一言

2023年度拡大委員会では、会員拡大の主導、新仮入会セミナー、第42回全城シン島原大会・ウェルカムレセプション、大懇親会を担当させていただきました。会員拡大では、拡大委員会をはじめ他委員会にも紹介や声掛けをしていただき、10名の新しいメンバーに入会していただくことができました。新仮入会セミナーでは拡大委員会でVMVを受講し、新仮入会メンバーにJCとしての基礎を学んでもらい、参加した現役メンバーには振り返りの機会となりました。第42回全城シン島原大会においては、ウェルカムレセプションと大懇親会を担当させていただきました。ウェルカムレセプションでは、来賓や全国の青年会議所メンバーの方々に島原の食材を使った料理を堪能してもらいました。また、大懇親会では島原城～宴joinフェス～と題して出店・ステージイベントを行い、メインアーティストに山猿とTEEを迎えてライブを開催し大盛況に終わることができました。1年を通して拡大委員会メンバー全員で協力し、事業を実施することができました。この経験を次年度に繋いでいきたいと思っております。ご協力いただいた先輩や地域の皆様、本当にありがとうございました。

特別室



特別室 清水室長より一言

2023年度特別室では、3月特別例会と第42回全城シン島原大会の大会運営と分科会を担当させていただきました。特別例会では、(福)コスモス会・理事長で、(一社)島原青年会議所・第40代理事長の本田利峰先輩をお招きし、「一問一答青年経済人として生きる道」と題しまして、JC運動や活動で得た学びの自企業の発展へのつなげ方に関するご講演をしていただきました。ご自身の体験をもとに、現役メンバーにもわかりやすくお話いただき、今後のJCとの向き合い方や企業経営において非常に参考になりました。また、11年ぶりに100%例会を達成することができました。第42回全城シン島原大会においては、大会運営と分科会を担当させていただきました。21年ぶりに島原の地で開催される本大会でしたが、多くの皆様のご協力のおかげで、大きな事件や事故もなく無事に大会を終えることができました。本当にありがとうございました。

結びに、この1年間で得た経験や学びをしっかりとブラッシュアップし、更なる高みを目指し今後も明るい豊かな社会の実現へ向け努力してまいります。1年間本当にありがとうございました。

入会案内

会員募集中!

青年会議所の事業への参画を通じ、限られた時間と予算の中で結果に繋げるプロセスを学ぶことができます。また、種々の研修プログラムなどを体験することで自身のスキルアップに繋がります。

JC で得られる **4** つの機会

ビジネス

経済活動・経営開発の機会です。日本全国、世界各国の志あるメンバーと出会うことができ、新しいビジネスの機会が与えられます。異業種交流やマネジメント能力の向上、同業者との情報交換が行えます。

地域社会

社会開発・まちづくりの機会です。地域社会との関わりができ、社会奉仕活動をすすめる機会が与えられます。地域の経済・環境・子供の未来に重点をおいた建設的な事業の企画と設営など様々な事業があります。

個人

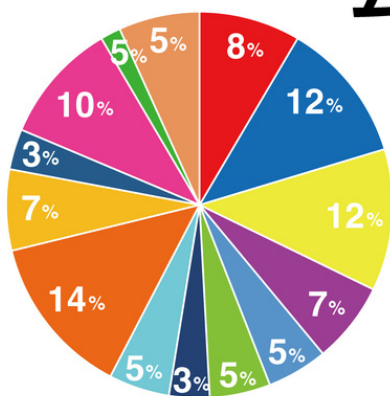
指導力開発・人間力開発の機会です。様々な研修プログラムや活動の中で自己啓発の機会が与えられます。コミュニケーションスキル・リーダーシップ能力の向上、時間管理、人間関係構築、創造性の育成など自己成長の場となります。

国際

国際交流・国際貢献の機会です。JCIのメンバーとして、世界会議や ASPAC など、世界と関わる機会が与えられます。国際プロジェクトの経験、世界および姉妹 JC メンバー、他国の人々との交流を行うことができます。

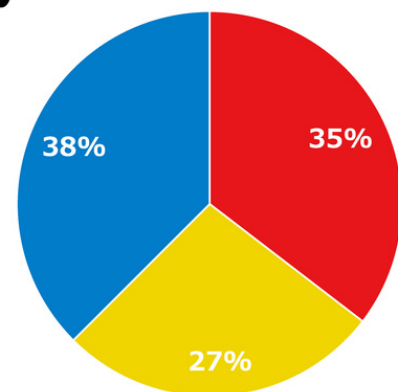
会員の構成

[業種]



- 卸売業
- 小売業
- 建設業
- 内装業
- 製造業
- 農業・林業
- 教育・学習支援
- サービス業
- 飲食業
- 専門・技術サービス
- 金融・保険業
- 医療・福祉
- 情報通信業
- 広告業

[役職]



- 代表者
- 従業員
- 管理職

島原青年会議所では様々な立場、役職、業種の人たちが集まって、地域のために活動・運動を展開しています!

新入会メンバー紹介 正会員



氏名 : 坂本 光君
生年月日 : 1994年2月27日
勤務先 : 坂本設備



氏名 : 井口 明日香君
生年月日 : 1984年6月16日
勤務先 : スナック
Chance



氏名 : 中村 昇太君
生年月日 : 1992年9月7日
勤務先 : (有)中村防災



氏名 : 寺田 将吾君
生年月日 : 1995年7月21日
勤務先 : Bar AZITO



氏名 : 湯浅 友識君
生年月日 : 1987年6月13日
勤務先 : (株)レトリック



氏名 : 田浦 光哲君
生年月日 : 1993年10月23日
勤務先 : いでた整形外科
クリニック



氏名 : 中川 滉基君
生年月日 : 1990年11月27日
勤務先 : ソニー生命保険(株)



氏名 : 有谷 典展君
生年月日 : 1990年1月11日
勤務先 : 北武不動産(株)

アンケート協力をお願い

アンケートの回答は匿名で実施いたしますので、個人情報特定されることはありません。
青年会議所の取り組みに活かして参りますので、左記QRコードよりアンケートにご協力下さい。



Q1. 島原青年会議所に対して興味が湧きましたか？

Q2. これまでの島原の青年会議所の活動・運動を知っていますか？

Q3. 「第42回全国城下町シンポジウム島原大会報告」を読んだ感想を教えてください。

Q4. JCニュース内で良かった記事はどれですか？

Q5. JCニュースをどのようにして知りましたか？

Q6. その他ご意見等あればご自由にご記入ください。

賛助会員紹介

賛助会員とは
島原青年会議所の目的と社会における役割にご賛同いただき、ご支援をいただける法人・個人の会員様です。
随時募集しております！
詳細はホームページに記載しております。

社会福祉法人 悠久会様



FMしまばら様



島原雲仙ドローンスクール様



土地家屋調査士横田耕詞事務所様

長崎屋伸州様
(島原振興局)

地域の皆様へ

皆様のおかげで、島原青年会議所は活動が来ています。
会員一同、心より感謝申し上げます。



<https://onl.la/Zsw2KVz>



<https://onl.la/3DHfN1g>



<https://onl.la/4Qpwm43>

今すぐ、アクセス!

<http://www.shimabarajc.com>

島原 JC

検索

クリック!

